

平成24年度 9月補正予算の概要

平成 2 4 年 9 月

伊 万 里 市

目 次

1. 予算規模(一般会計)	1
2. 基本方針	1
3. 一般会計9月補正後予算額の対前年度比較表	2
4. 事業概要	4
一般会計	
総務費	4
民生費	4
衛生費	5
労働費	6
農林水産業費	6
商工費	8
土木費	9
消防費	10
教育費	10
災害復旧費	11
特別会計	13
事業概要説明資料	14

平成24年度9月補正の概要

1 予算規模（一般会計）

平成24年度 現計予算額	平成24年度 9月補正額	平成24年度 9月補正後の額	平成23年度 9月補正後の額	平成23年度同期比	
				増減額	増減率
千円	千円	千円	千円	千円	%
20,663,565	826,108	21,489,673	22,293,631	△ 803,958	△ 3.6

2 基本方針

今回の補正予算は、歳入において、普通交付税の確定に伴う補正のほか、平成23年度決算に伴う繰越金等を計上するとともに、歳出においては、環境センター管理運営事業をはじめ、緊急雇用創出基金事業、農業体質強化基盤整備促進事業、住宅リフォーム緊急助成事業、消防救急無線デジタル化推進事業、災害復旧事業など、その他当面急を要する一般経費を計上した。

3 一般会計9月補正後予算額の対前年度比較表(一般会計)

(歳入)

(単位:千円、%)

款	年度	平成24年度	平成24年度9月補正後 (A)		平成23年度9月補正後 (B)		比 較 (A) - (B)	
		9月補正額	金額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市	税	0	6,433,016	29.9	6,572,506	29.5	△ 139,490	△ 2.1
2 地 方 譲 与 税		0	350,200	1.6	321,300	1.4	28,900	9.0
3 利 子 割 交 付 金		0	11,100	0.1	20,100	0.1	△ 9,000	△ 44.8
4 配 当 割 交 付 金		0	7,300	0.0	5,900	0.0	1,400	23.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		0	1,800	0.0	2,200	0.0	△ 400	△ 18.2
6 地 方 消 費 税 交 付 金		0	549,400	2.6	539,000	2.4	10,400	1.9
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金		0	48,600	0.2	57,600	0.3	△ 9,000	△ 15.6
8 地 方 特 例 交 付 金		△ 9,957	19,543	0.1	108,330	0.5	△ 88,787	△ 82.0
9 地 方 交 付 税		△ 352,019	4,956,403	23.1	5,355,525	24.0	△ 399,122	△ 7.5
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		0	12,100	0.1	11,800	0.1	300	2.5
11 分 担 金 及 び 負 担 金		35,972	470,970	2.2	444,669	2.0	26,301	5.9
12 使 用 料 及 び 手 数 料		0	329,460	1.5	326,361	1.5	3,099	0.9
13 国 庫 支 出 金		66,584	2,929,529	13.6	3,076,438	13.8	△ 146,909	△ 4.8
14 県 支 出 金		200,435	2,092,100	9.7	2,035,674	9.1	56,426	2.8
15 財 産 収 入		4,661	23,506	0.1	25,811	0.1	△ 2,305	△ 8.9
16 寄 附 金		1,738	2,308	0.0	1,424	0.0	884	62.1
17 繰 入 金		361,353	530,894	2.5	76,689	0.3	454,205	592.3
18 繰 越 金		552,781	552,782	2.6	304,508	1.4	248,274	81.5
19 諸 収 入		3,060	550,462	2.6	964,296	4.3	△ 413,834	△ 42.9
20 市 債		△ 38,500	1,618,200	7.5	2,043,500	9.2	△ 425,300	△ 20.8
歳 入 合 計		826,108	21,489,673	100.0	22,293,631	100.0	△ 803,958	△ 3.6

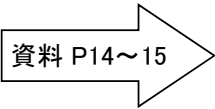
4 事業概要

(一般会計)

●・・・新規事業

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
総務費					
安全で快適な地域づくり	消費生活相談事業	千円 573	千円 (県) 572	千円 1	<p>高齢者や障害者、独居老人などの消費者トラブルが、年々多様化し深刻化しているため、県の消費者行政活性化事業費補助金を活用し、民生委員が訪問「声かけ」を行い、地域全体で消費者トラブルを防ぐ体制づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品（トラブル対策シール・パンフレット） 489千円 ・印刷製本費（相談窓口シール等） 84千円
民生費					
安心で健やかな暮らしづくり	●地域共生ステーション(ぬくもいホーム)推進事業	千円 5,000	千円 (県) 2,500	千円 2,500	<p>子どもから高齢者まで年齢を問わず、また、障害の有無に関わらず、住み慣れた地域の中で安心して生活していくことができるよう様々な福祉サービスを地域住民やボランティアなどが協働し、支援していく地域の拠点である「ぬくもいホーム」を新設する事業者を支援するため、事業費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者 榊瑞祥 ・事業費 60,680千円(概算) ・補助金額 5,000千円 ・負担割合 県1/2、市1/2 <p>※対象事業費の2/3以内、上限5,000千円</p>
安心で健やかな暮らしづくり	●地域共生ステーション防災対策整備事業	千円 5,965	千円 (県) 2,982	千円 2,983	<p>スプリンクラーや防火用間仕切り壁の設置など、宅老所事業者が行う防災対策整備にかかる費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設(6施設) <p>デイサービスえん家、デイサービスながやまハナミズキ、デイサービスセンターあさひが丘、多機能ホーム伊万里、介護ホームもものかわ、高齢者施設第二楽歳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費総額 14,262千円(概算) ・補助金総額 5,965千円 ・負担割合 県1/2、市1/2 <p>※対象事業費の2/3以内</p> <p>スプリンクラー整備費上限 800千円 建築基準法対応整備費上限2,000千円</p>

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
安心で健やかな暮らしづくり	●地域共生ステーション(宅老所)推進事業	千円 4,000	千円 (県) 2,000	千円 2,000	<p>宅老所を新設する事業者を支援するため、新築工事費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者 (医)水上医院 ・新設場所 山代西小学校区 ・事業費 20,612千円(概算) ・補助金額 4,000千円 ・負担割合 県1/2、市1/2 <p>※対象事業費の2/3以内、上限4,000千円</p>
安心で健やかな暮らしづくり	延長保育促進事業	1,728	(県) 1,152	576	<p>保護者の仕事と子育ての両立を支援するため、開所時間(11時間)を30分延長して保育を行う私立保育園に対して補助金を交付しているが、延長保育について需要ニーズが増加しているため補助金単価の増額を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施園 市内私立保育園全園(18園) ・延長時間 開所時間の前後30分 ・補助単価 204千円/園⇒300千円/園 ・補助金 1,728千円(96千円×18園) ・負担割合 県2/3、市1/3
安心で健やかな暮らしづくり	安心こども基金保育所緊急整備事業	6,463	(県) 4,309	2,154	<p>私立保育園が行う保育環境の整備に要する費用に対し、助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象経費 園舎改修工事費、設計委託料 ・対象施設 川東保育園 ・改修内容 保育室の改修 ・事業費総額 9,345千円(概算) ・補助基準額 8,618千円 ・補助額 6,463千円 ・負担割合 県1/2、市1/4 <p>※補助基準額の3/4</p>
衛生費					
安全で快適な地域づくり	環境センター管理運営事業	千円 40,789	千円	千円 40,789	<p>供用開始から30年が経過し老朽化が著しい環境センターにおいて、2号炉を中心とした補修工事及び修繕を行う。</p> <p>(年間見込) (既決) (補正額)</p> <p>89,289千円 - 48,500千円 = 40,789千円</p>

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
労働費					
活気あふれる産業づくり	緊急雇用創出基金事業 	千円 46,015	千円 (県) 46,015	千円	<p>県の緊急雇用創出基金事業を活用し、地域の雇用機会の創出を図る。</p> <p>○重点分野雇用創出事業 今後成長が期待されている分野での雇用機会を創出する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用期間 原則1年以内 ・7事業 ・新規雇用のべ人数14人 <p>○震災等緊急雇用対応事業 平成23年3月11日以降に離職した失業者に対する雇用機会を創出する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用期間 原則1年以内 ・6事業 ・新規雇用のべ人数19人
農林水産業費					
活気あふれる産業づくり	新規就農者確保事業	千円 3,750	千円 (県) 3,750	千円	<p>経営が不安定な就農直後の所得の確保や初期負担の軽減を行い、青年層の就農意欲の喚起並びに就農後の定着を図るため、青年就農者に対し給付金の給付を行う。</p> <p>当初の見込みより給付対象者が増加したため増額補正を行う。</p> <p>(年間見込) (既決) (補正額) 9,750千円 - 6,000千円 = 3,750千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 (45歳未満の独立・自営業就農者) 満額給付 2人 半期分給付 6人 半期分給付(夫婦) 2組 ・給付額 年間150万円/人(半年ごとに75万円) 夫婦就農の場合は1.5倍の額を給付
活気あふれる産業づくり	農地・水保全管理支払交付金(共同活動支援)事業	△ 2,222	△ 2,222	千円	<p>農地、農業用水等の資源及び農村環境が将来にわたり良好な状態で保全管理され、その質的な向上が図られるよう地域ぐるみの共同活動の支援を行う。新規を加え70地区により事業に取り組むこととなったが、交付率が75%に減額になったため減額補正を行う。</p> <p>(年間見込) (既決) (補正額) 13,259千円 - 15,481千円 = △2,222千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施組織 70地区 ・対象農地 田 1,419.58ha 畑等 294.71ha ・交付単価(10a当り) 田 3,300円 畑等 2,100円 ・負担割合 国1/2、県1/4、市1/4

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
活気あふれる産業づくり	農地・水保全管理支払交付金（向上活動支援）事業	千円 3,944	千円	千円 3,944	<p>施設の長寿命化のための補修等に取り組む地区に対し、追加して向上活動の支援を行う。</p> <p>16地区を追加して事業を行うため増額補正を行う。</p> <p>（年間見込）（既決）（補正額） 8,362千円 - 4,418千円 = 3,944千円</p> <p>・実施組織 31地区</p> <p>・対象農地 田 688.28ha 畑等 158.08ha</p> <p>・交付単価（10a当り） 田 4,400円 畑等 2,000円</p> <p>・負担割合 国1/2、県1/4、市1/4</p>
活気あふれる産業づくり	● 農業体質強化基盤整備促進事業	64,050	(国) 64,000	50	<p>国の農業体質強化基盤整備促進事業費補助金を活用し、暗渠排水工事を実施することにより農地の排水不良を改善し、麦等の戦略作物の生産拡大を図る。</p> <p>・実施地区 二里町福母 外11地区</p> <p>・対象面積 42.7ha</p> <p>・補助単価 15万円/10a</p> <p>・事業実施期間 平成23～25年度</p>
安全で快適な地域づくり	農林地崩壊防止事業	1,550	(分) 387 (県) 775	388	<p>7月13日～7月14日の梅雨前線豪雨により被災した農地について、住民の安全を確保するとともに農地を保全するために復旧工事を実施する。</p> <p>・農地 1箇所 松浦町上分地区</p>
活気あふれる産業づくり	作業路開設事業	221		221	<p>搬出間伐などの効率的な施業には、作業路の整備が不可欠であるため、作業路の開設に係る経費に対して補助を行う。</p> <p>・事業主体 伊万里西松浦森林組合 ほか</p> <p>・事業内容 作業路開設 10路線 延長2,740m</p> <p>・全体事業費 2,591千円</p> <p>・補助率 国51%、県34%、市8.5%</p>

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
安全で快適な地域づくり	林道整備事業	千円 2,444	千円	千円 2,444	7月13日～14日の梅雨前線豪雨により被災した林道施設について、林道利用者の安全を確保するとともに林道を保全するために補修工事を実施する。 ・林道 3箇所 (大川眉山線、滝野線、腰岳青螺山線)
安全で快適な地域づくり	農林地崩壊防止事業	9,500	(分) 2,375 (県) 4,750	2,375	7月13日～14日の梅雨前線豪雨により被災した林地について、住民の安全を確保するとともに林地を保全するために復旧工事を実施する。 ・林地 3箇所 (松浦町東分、大川内町大川内山、木須町下見上)
活気あふれる産業づくり	複合経営推進支援事業	1,660	(県) 1,000	660	漁業者が新たに加工業や養殖漁業等に取り組み、漁業経営の安定化を図るため施設整備に係る費用に対して補助を行う。 ・事業主体 個人 ・事業費 2,100千円 ・事業内容 フグ皮すき機、フードカッター等 ・補助率 県1/2 (最大1,000千円まで) 市1/3 (最大 660千円まで)
商 工 費					
活気あふれる産業づくり	商業団体等活動支援事業 (●地域商業再生事業費補助金)	千円 150	千円	千円 150	商店街と特定非営利活動法人「まちづくり伊万里」が、国の地域商業再生事業費補助金を活用して行う地域状況調査分析事業に対し支援を行う。 ・全体事業費 1,785千円 内訳：国 (2/3) 1,190千円 NPO法人まちづくり伊万里 145千円 本町名店街 150千円 商工会議所 150千円 伊万里市 150千円

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
活気あふれる産業づくり	伊万里ブランドフェア開催事業	千円 625	千円	千円 625	<p>福岡都市圏をターゲットにした伊万里ブランドの販売促進と観光客の誘致を図る新たな事業展開への足がかりとして、伊万里産食材を中心とした料理を伊万里焼の器で提供するなど、伊万里の特産品を活用したPRを行う「伊万里フェア」について、7～8月の開催に引き続き10月に「秋の収穫祭」として開催することで、伊万里の更なる魅力をPRする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 平成24年10月1日～31日（31日間） ・場所 「レストラン ヴァンティアン」（ザ・レジデンシャルスイート・福岡） ・事業費 負担金（フェア開催負担金） 235千円 報償費（記念品） 55千円 消耗品費等 335千円
土木費					
安全で快適な地域づくり	道路維持事業	千円 60,000	千円	千円 60,000	<p>市内全域に係る市道の維持管理に要する経費を追加する。</p> <p style="text-align: right;">（補正後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 50,000千円（70,000千円） ・原材料費 10,000千円（18,000千円）
安全で快適な地域づくり	河川管理事業	1,200		1,200	<p>通水を阻害する土砂及び草木等を除去するため、河川浚渫工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川浚渫工事 1,200千円 長浜川（東山代町長浜） 小久保川（大川町川西） 城野川（大川町戸石川） 寺田川支流（東山代町浦川内）
安全で快適な地域づくり	住宅リフォーム緊急助成事業	68,200	(県) 68,200		<p>平成23年10月に創設された「佐賀県住宅リフォーム緊急助成事業」を活用し、住宅のリフォーム工事を行う者に対し助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象 自ら居住し、所有する住宅 ・助成限度額 400千円/1件 (基本助成200千円+加算助成200千円) 基本助成 500千円以上の工事の15%以内 加算助成 耐震改修工事、エコハウス、UD化、県産材活用など該当する項目に対して加算 <p style="text-align: right;">（補正後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金 66,000千円（140,200千円） ・事務費 2,200千円（4,900千円）

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
消 防 費					
安全で快適な地域づくり	● 消防施設整備支援事業	千円 350	千円	千円 350	消火用送水管新設に係る事業費に対して、補助を行う。 ・地区名 波多津町木場区 ・補助率 事業費の7/10以内 ・補助限度額 350千円
安全で快適な地域づくり	● 消防救急無線デジタル化推進事業	21,108	(起) 11,900 (負) 9,135	73	電波法関係審査基準の改正により、平成28年5月までに現在のアナログ方式の消防救急無線をデジタル方式へ完全移行するため、実施設計を行う。 ・実施設計業務委託料 21,063千円 ・普通旅費等 45千円
安全で快適な地域づくり	● 消防緊急通信システム整備事業	13,344	(起) 6,000 (負) 6,624	720	消防救急無線デジタル化に伴い、消防緊急通信指令システムを整備するため、実施設計を行う。 ・実施設計業務委託料 13,344千円
安全で快適な地域づくり	● 消防団施設整備支援事業	576		576	積載車格納庫の補修に係る事業費に対して、補助を行う。 ・地区名 伊万里町立町区（伊万里分団第1部） ・事業費 924千円 ・補助率 対象事業費（控除額100千円）の7/10以内 ・補助額 576千円
教 育 費					
創造的で心豊かなひとづくり	● 外国語教育充実プラン事業	千円 320	千円 (県) 320	千円	児童・生徒の英語の使用機会の拡充や英語学習に対する意欲の向上を図るために、アメリカンスクールとの交流や先進校の視察等を行うことで、国際社会に対応した人材の育成を実践する。 ・委託先 青嶺中学校、滝野小中学校 ・事業内容 アメリカンスクールとの交流 先進校の視察 外国語教育推進協議会の開催 ・補助率 県10/10

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
創造的で 心豊かな ひとづくり	● 運動部活動地域連携 再構築事業	千円 666	千円 (県) 666	千円	小中学校の体育授業や部活動において、専門的 技術を有する地域のスポーツ指導者を積極的に活 用することで、児童・生徒のスポーツへの関心を 高めるとともに体力の向上を図る。 ・派遣先 牧島小（1人）、波多津小（1人） 波多津東小（1人）、啓成中（4人） 青嶺中（2人）、国見中（4人） 山代中（5人） ・補助率 県10/10
創造的で 心豊かな ひとづくり	小学校施設管理事業 (校舎等営繕工事) 中学校施設管理事業 (校舎等営繕工事)	7,200		7,200	小学校及び中学校の屋内運動場天井改修工事を 行う。 (補正後) ・小学校分 3,800千円 (26,800千円) (大坪小学校) ・中学校分 3,400千円 (8,400千円) (啓成中学校)
創造的で 心豊かな ひとづくり	小・中学校パソコン 管理事業	8,000		8,000	市内小中学校に配置している電子黒板を有効に 利活用するために、新たにデジタル教科書の導入 を行うことで、児童・生徒の学力向上を図る。 ・備品購入費 小学校分 (国語) 5,700千円 中学校分 (社会・理科) 2,300千円
災害復旧費					
安全で快 適な地域 づくり	農業用施設災害復旧 事業 (補助、現年)	千円 48,862	千円 (分) 7,918 (県) 33,600 (起) 7,900	千円 △ 556	6月23日～24日、7月13日～14日の梅雨前線豪雨 による災害 ため池 6箇所 水路 7箇所 農道 11箇所 計 24箇所
安全で快 適な地域 づくり	農地災害復旧事業 (補助、現年)	40,718	(分) 8,598 (県) 24,000 (起) 8,500	△ 380	6月23日～24日、7月13日～14日の梅雨前線豪雨 による災害 畑 11箇所 田 24箇所 計 35箇所
安全で快 適な地域 づくり	林道災害復旧事業 (単独、現年)	1,000	(起) 600	400	7月13日～14日の梅雨前線豪雨による災害 林道 3箇所

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
安全で快適な地域づくり	林道災害復旧事業 (補助、現年)	千円 1,833	千円 (県) 900 (起) 700	千円 233	7月13日～14日の梅雨前線豪雨による災害 林道 1箇所
安全で快適な地域づくり	土木施設災害復旧事業 (単独、現年)	27,243	(起) 28,200	△957	6月23日～24日、6月30日～7月1日、7月11日～16日の梅雨前線豪雨による災害のうち、補助対象とならない小規模災害 道路 34箇所 河川 21箇所 計 55箇所
安全で快適な地域づくり	急傾斜地崩壊防止事業	3,500	(分) 875 (県) 1,750	875	家屋等の背後地の急傾斜地や崖地の崩壊による被害の増大を未然に防止するため、その防止工事を行う。 ・実施箇所 市山地区 ・事業費 3,500千円
安全で快適な地域づくり	土木施設災害復旧事業 (補助、現年)	3,584	(国) 2,334 (起) 1,300	△50	7月11日～16日の梅雨前線豪雨による災害 河川 1箇所

4 事業概要

(特別会計)

●・・・新規事業

5 つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
国民健康保険特別会計					
安心で健やかな暮らしづくり	国民健康保険	千円 54,103	千円 (県) 1,500	千円 52,603	<p>平成23年度決算等に伴い補正を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収納率向上特別対策事業 1,311千円 ・ 国庫支出金等返還金 85,923千円 ・ 繰上充用金 △33,131千円
介護保険特別会計					
安心で健やかな暮らしづくり	介護保険	千円 62,704	千円 (国・県) 3,007 (繰) △47	千円 59,744	<p>平成23年度決算等に伴い補正を行う。また、判断能力や理解力が不十分な認知症高齢者等の権利の擁護を図るため、選任された成年後見人等に対し助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度利用支援事業 462千円 ・ 国庫支出金等返還金 26,358千円 ・ 一般会計繰出金 16,707千円 ・ 介護保険基金積立金 15,910千円 ・ 予備費 3,267千円
公共下水道事業特別会計					
安全で快適な地域づくり	公共下水道事業	千円 5,650	千円 (諸) 5,650	千円	<p>マンホールポンプの移設や浄化センターの補修工事等を行うとともに、平成23年度決算に伴い補正を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 維持管理事業 12,846千円 ・ 予備費 11,087千円 ・ 繰上充用金 △18,283千円
市営駐車場特別会計					
活気あふれる産業づくり	市営駐車場	千円 3,833	千円	千円 3,833	<p>平成23年度決算に伴い補正を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予備費 3,833千円
後期高齢者医療特別会計					
安心で健やかな暮らしづくり	後期高齢者医療	千円 1,866	千円	千円 1,866	<p>平成23年度決算等に伴い補正を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年度保険料等納付金 1,031千円 ・ 一般会計繰出金 835千円

緊急雇用創出基金事業

■重点分野雇用創出事業（雇用期間：原則1年以内）

事業名	事業の概要	実施方法	24年度実施の有無	24年度雇用見込(人)	
				全労働者のべ人数	うち、新規雇用者のべ人数
1 ポートセールス営業強化事業	国内外の貿易業者や船会社等に対し、民間で培われてきた経験・知識・人脈等を活かした営業活動を展開し、新たな航路の開拓など伊万里港の利活用の促進を図る。	直接	無	1	1
2 婚活応援啓発事業	婚活応援推進事業のさらなる成婚等の成果向上のため、婚活応援啓発員を配置し、登録者の増加や婚活の啓発を行う。	直接	無	1	1
3 観光広報情報ラジオ放送事業	伊万里市の観光情報やイベント、コミュニティ情報、また、市内事業所等の宣伝PRをラジオ媒体を使い市民や県内外に発信することで、伊万里市への関心と交流人口の増加を図る。	委託	無	3	3
4 公共下水道施設安全対策事業	老朽化している下水道施設の現地調査及びデータ整理を行い、陥没事故や水害等の被害を未然に防止するとともに、戸別訪問による汚水の管詰まり防止の周知や未接続家屋等の調査を行うことで維持管理費の削減を図る。	直接	無	3	3
5 文化財資料保存活用推進事業	伊万里市が収蔵する文化財資料や発掘調査等の写真、スライドなどのデジタル化を行う。さらに展示資料(パネル)を作成し、文化財の活用促進を図る。	委託	無	5	4
6 生活保護制度適正化支援事業	生活保護受給者に対し、ジェネリック医薬品の紹介や頻回受診の適正指導を行うとともに、活用できる他法受給資格の有無などの各種調査を行い、生活保護費の削減と支給の適正化を図る。	直接	無	1	1
7 みどりと歴史の町元気UP事業	3つの事業(東山代町史のデジタル化、「元気バス事業」の支援、情報発信の充実・強化)を実施することで、町民が安心していきいきと暮らすことのできる豊かで自立した地域社会の形成を目指す。	直接	無	1	1
計				15	14

■震災等緊急雇用対応事業（雇用期間：原則1年以内）

事業名	事業の概要	実施方法	24年度実施の有無	24年度雇用見込(人)	
				全労働者のべ人数	うち、新規雇用者のべ人数
1 駅ビル夜間警備事業	駅ビルに人員を配置し警備を行い、市民及び施設利用者の安全・安心を確保するとともに、特に児童・生徒が犯罪に巻き込まれることを未然に防止する。	委託	無	3	3

事業名	事業の概要	実施方法	24年度実施の有無	24年度雇用見込(人)		
				全労働者のべ人数	うち、新規雇用者のべ人数	
2	公立保育園サポート事業(拡充)	障害のある子どもをはじめ特別の支援を要する子どもをサポートするために、児童福祉法で定められている最低基準上の職員配置に加えて、保育士(もしくは保育士補助)を配置し、保育の質の向上を図る。(公立保育園4園)	直接	有	4	4
3	児童扶養手当等支給業務適正化推進事業	児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成事業における扶養親族数の確認作業を行い、支払い業務の適正化を図る。	直接	無	1	1
4	学校施設等環境整備事業	児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、除草作業や支障木の伐採、施設の安全点検等を行う。	委託	無	6	5
5	市街地道路環境美化事業	市街地道路及びその周辺の環境美化活動や違反広告物の撤去等を実施し、生活環境を整備するとともに、道路利用者の安全を確保する。	直接	無	2	2
6	林道環境パトロール事業	林道通行に支障となる草木の伐採や林道施設の管理を行うことで林道利用者の安全を確保し、林道施業環境及び林道施業意欲の増進を図る。	委託	無	5	4
計					21	19